

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意


施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上の注意

⚠ 危険



火災の危険性


- ・配線は適合した電線・圧着端子及び圧着工具を使用してください。発熱・火災の恐れがあります。
- ・導電部の接続ねじは、表1の推奨締付けトルクで確実に締付けてください。又、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増締めすると共に、定期的増締めしてください。ねじが緩んでいると発熱し、火災の恐れがあります。

※1. ドライバー以外の工具で締付けるねじは8.0~13.0N・m。
※2. ドライバー以外の工具で締付けるねじに適用する。


表1. 推奨締付けトルク

ねじサイズ	締付けトルク (N・m)
M4	1.2~ 1.6
M5	2.0~ 2.5
M6	3.0~ 4.0
M8 ※1	5.5~ 7.0
M10 ※2	13.0~20.0
M12 ※2	40.0~50.0

⚠ 注意



感電注意



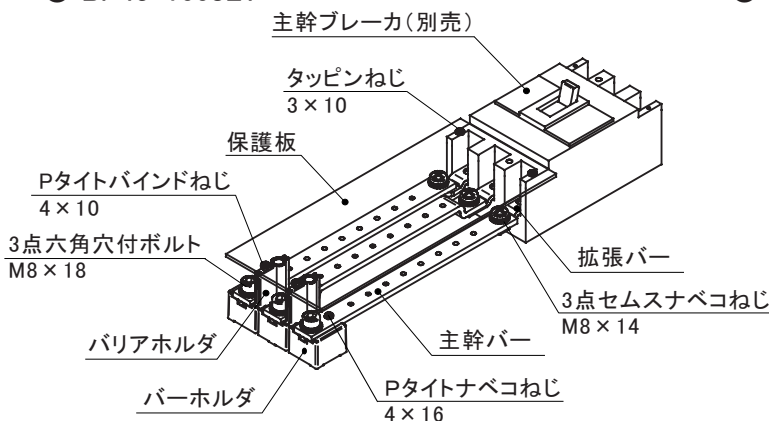
火災の危険性

- ・改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。
- ・次のような場所では使用しないでください。感電・火災等の原因となったり、錆・腐食・割れが発生する恐れがあります。
 - 高温・高湿となる場所
 - 腐食性ガスのある場所
 - 可燃性ガスのある場所
 - 可燃性ガスが漏れる恐れのある場所
 - 有機溶剤・切削油・薬品等のかかる場所
 - 極度に塵埃やオイルミストが多い場所
 - 振動・衝撃のある場所
 - 導電性粉塵(カーボン繊維・金属粉など)のある場所
 - 塩分を多く含んだ環境
 - 水滴のかかる場所

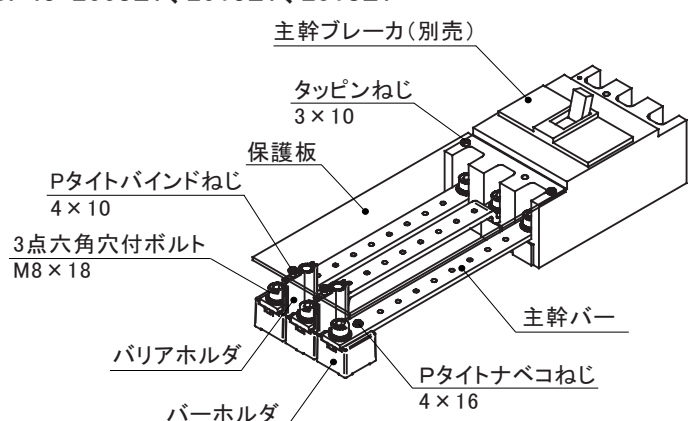
■機種・名称・寸法

品名記号	寸法 : mm				摘要
	A	B	C	D	
BP43-1008LT	次頁参照				主幹ブレーカ100A用(断面積100mm ²)
BP43-2008LT	225	140	8	224	主幹ブレーカ200A用(断面積100mm ²)
BP43-2013LT	325	240	13	324	〃
BP43-2018LT	425	340	18	424	〃

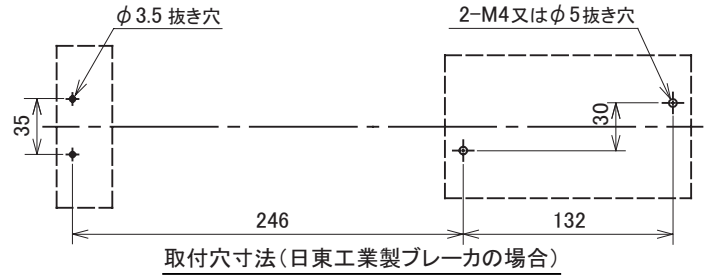
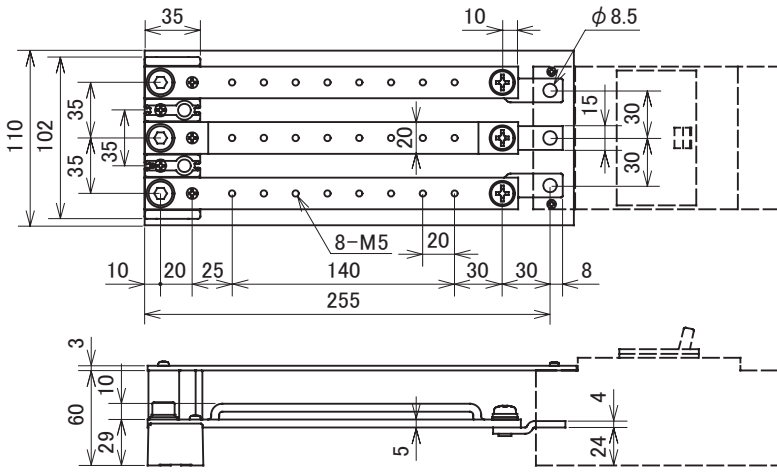
● BP43-1008LT



● BP43-2008LT、2013LT、2018LT



● BP43-1008LT

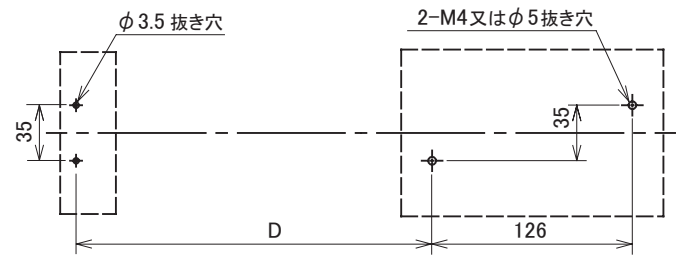
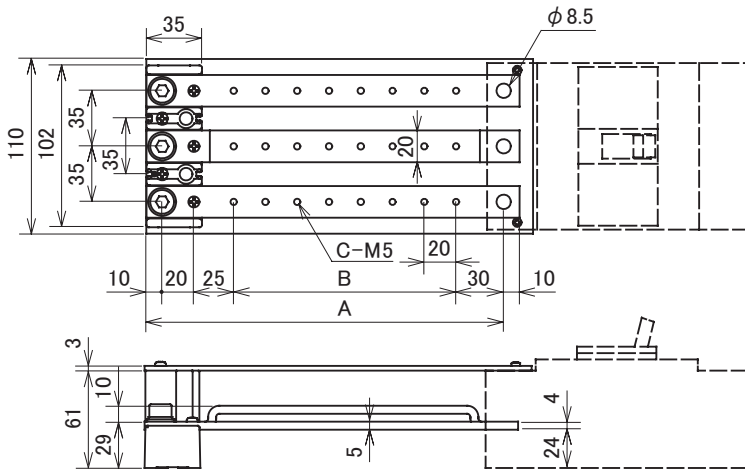


取付穴寸法(日東工業製ブレーカの場合)

1セット内容

部品名称	数量			
	1008LT	2008LT	2013LT	2018LT
主幹バー t5×20	1組	1組	1組	1組
拡張バー	1組	-	-	-
バーホルダ	1個	1個	1個	1個
バリアホルダ	2個	2個	2個	2個
保護板	1個	1個	1個	1個
3点六角穴付ボルト M8×18	3本	3本	3本	3本
六角ナット M8	3個	3個	3個	3個
3点セムスナベコねじ M8×14	3本	-	-	-
タッピンねじ 4×12	2本	2本	2本	2本
タッピンねじ 3×10	2本	2本	2本	2本
Pタイトナベコねじ 4×16	5本	5本	5本	5本
Pタイトバインドねじ 4×10	2本	2本	2本	2本
取扱説明書(本紙)	1枚	1枚	1枚	1枚

● BP43-2008LT、2013LT、2018LT

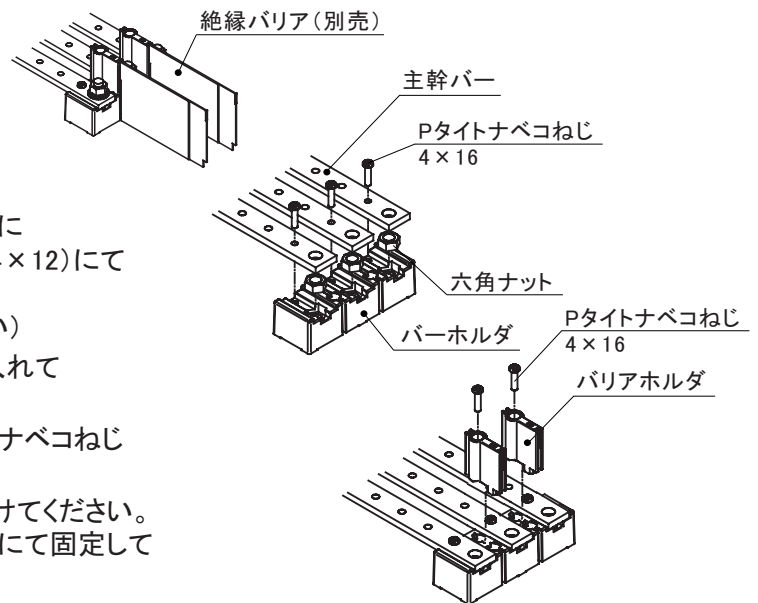


取付穴寸法(日東工業製ブレーカの場合)

● 絶縁バリア(ブレーカオプション)

バリアホルダに絶縁バリアの取付けが可能です。弊社絶縁バリアを別途ご用意ください。

適用機種: BP43-1008LT、2008LT、2013LT、2018LT
絶縁バリア: NA3100J



■ 使用方法

1. バーホルダとブレーカ(別売)の配置を決め、取付穴寸法に従って穴加工を行い、バーホルダを付属のタッピンねじ(4×12)にて固定してください。
(ブレーカの固定はブレーカ付属のねじを使用してください)
2. 主幹バーのバーホルダへの固定は付属の六角ナットを入れてから付属の六角穴付ボルト(M8)にて固定してください。
3. バリアホルダはバーホルダを固定した後に付属のPタイトナベコねじ(4×16)にて取付けてください。
4. 保護板は付属のPタイトバインド小ねじ(4×10)にて取付けてください。
ブレーカ側も固定する場合は付属のタッピンねじ(3×10)にて固定してください。

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2011年5月現在のものです。